

6 ねこときんぎょのトートバッグ

デザイン・制作：富永ゆかり



用意するもの

- ・トートバッグ（A4 サイズ）
- ・ステンシルシート（またはクリアフォルダー）
- ・ステンシルスポンジ（大・中）2～3 本
- ・アクリル絵の具（黄土色、茶色、赤、水色）
（見本作品はデコアート社〈アメリカーナ〉
DA194、DA65、DA301、DA317）
- ・テキスタイルメディウム
- ・ドライヤー
- ・綿棒
- ・厚紙または新聞紙（下じき用）
- ・マスキングテープ
- ・デザインカッター
- ・油性ペン
- ・ペーパータオル
- ・ペーパーパレット
- ・筆洗い用の容器

つくり方

- ★ステンシルシートをつくっておく
- ★絵の具にテキスタイルメディウムを混ぜておく
- ①ねこ本体をステンシルする（黄土色）。
- ②ねこの目鼻などをステンシルする（茶色）。
- ③きんぎょをステンシルする（赤）。
- ④③のスポンジを洗わずにねこのほっぺを軽くたたく。
- ⑤きんぎょのまわりに水玉模様を入れる（水色）。大きい水玉はステンシルスポンジ、小さい水玉は綿棒でスタンプする。
- ⑥ドライヤーで乾かしながら作業を進める。
- ※②と③④の手順を入れ替えてもOK
- ※ねこの口とヒゲは型を使わず（型紙をカットせず）、油性ペンで描いてもOK
- ※ねこやきんぎょの配置を変えてアレンジしてもOK

《ステンシルシートのつくり方》

- ①ステンシル図案にクリアフォルダーを重ね、油性ペンで写す。
- ②カッターでいねいに切り抜く。
- ※ヒゲなどの細かい線は、少し太めに切らないとうまくステンシルできません

《ポイント》

- きれいにステンシルするために、バッグの中に入れる下じきは、折り目や凹凸のない厚紙などを使いましょう
- ステンシルシートは必ずマスキングテープで固定しましょう
- 絵の具が多すぎるとにじんだり、布とシートの上に絵の具が入ってしまうことがあるので、ペーパータオルの上でトントンたたいて余分な絵の具を落とし、よくなじませてからスタートしましょう
- 絵の具は、水を加えるとにじみやすくなるので注意しましょう
- 色をかえるときは、ステンシル筆やスポンジをよく洗って中の絵の具までしっかり落とし、前の色が出ないようにしましょう

6 ねこときんぎょのトートバッグ

〈ステンシル実物大図案〉



※ねこの口とヒゲは型をつくらず手描きしてもOK